

食品衛生協会の 取り組みについて



社団法人広島県食品衛生協会
指導員部会長 矢吹 勝

食品衛生協会について

- 目的
飲食に起因する感染症, 食中毒, その他の衛生上の
危害の発生を防止し, 進んで食品の衛生的品質その
他食品衛生の向上を図り, もって公衆衛生の増進に
寄与する
- 現況 設立 昭和55年9月
- 役職員数 理事34名 職員2名 支所職員18名
- 会員数 15名(構成員数 25, 036名)
- 組織 県下に15支部

広島県食品衛生協会の活動

■ 食品衛生講習会の実施

- ・ 食品衛生責任者等講習会
- ・ 食品衛生指導員研修会
- ・ 食品衛生責任者養成講習会

■ 食品衛生大会

- ・ 平成19年度開催地 北広島町

■ 食品衛生知識の普及

- ・ 食品衛生月間(8月)での街頭啓発活動
- ・ 食の安全・安心に関する意見交換会

■ 食品衛生指導員活動

■ 広島県食品自主衛生管理認証制度に係る認証事業所の指定・普及

平成16年8月に創設されて、現在では、「かき作業場」、「鶏卵選別包装(GP)センター」など9業種

毎年2業種程度、新たな業種が指定され、当協会は認証機関の一つでもある。

食品衛生指導員活動について

- 食品衛生指導員は、各お店の中から選ばれて指定の講習を受け、活動しています。
- 県下で約1,000人が活動しています。
- 食品衛生指導員活動は広島県食品衛生協会の活動の重要な柱です。
- 食品衛生指導員はボランティアとして活動しています。

食品衛生指導員の活動

食中毒防止を進めるために、自主的衛生管理を行っています。

各食品取り扱い施設を巡回指導し、施設の衛生確認

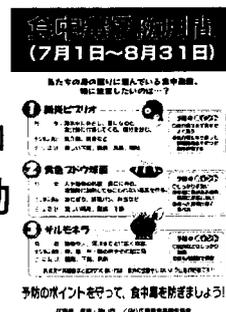
お店の自主点検の確認をしています

- 原材料の衛生管理
 - ごみの管理の徹底
- など、毎年重点項目を定めて取り組んでいます。



食品衛生指導員活動の状況

- 巡回指導件数
年間 約7,400件
指導員延べ活動人員
年間 約1,400人
- 食品衛生月間への取り組み
8月に実施する啓発活動への参加
- 食中毒警報発令時の周知活動
- 研修会への参加
一般研修・施設基準研修



- 食の安全・安心に関する意見交換会の実施
行政, 業界, 消費者団体が参加し毎年県下2カ所で実施
 - ・平成17年度 尾道 福山
 - ・平成18年度 府中 三次
- 検便・水質検査・食品検査の受付
- 許可更新前調査
一般飲食店営業, 販売店などの8業種について, 施設基準適合調査を実施

